

平成22年度  
**事業報告書**

つながり・ささえ・ふれあう中京のまち（^o^）

社会福祉法人



京都市中京区社会福祉協議会

# 平成22年度 事業報告書

## I. 重点課題の総括

### 1. 中京区社会福祉協議会「行動発展計画」の推進

【成果】「中京区地域福祉活動計画〈第二次プラン〉」の推進3年目となった今年度は、情報提供活動の促進の取り組みとして情報発信機能の強化や活動の担い手づくりの取り組みを重点的に推進しました。

とりわけ、区社協のホームページについては数年来改善ができておりませんでした。住民の皆様には本会や学区社協の活動や情報をタイムリーかつ分かりやすく知っていただくための機能を追加する等、日常的に情報発信ができるように改修しました。

【課題】「行動発展計画」に記載されている実施計画は、残り2年間で達成可能なもの、着手のみに終わりそうなもの、変更を余儀なくされたもの等が混在してきています。

今後は、現在京都市社協が策定を進めている「京都市の社協行動指針」とも連動しながら、第3期の計画づくりに向けて整理していく必要があります。

### 2. 学区社会福祉協議会の活動推進

【成果】これまでの学区社協活動への助成要綱では、学区の活動実績に応じた厳密な助成額を交付することができませんでしたが、活動に見合った適正かつ実績に近い助成金を交付できるよう、助成要綱や細則、助成金算定表を改正しました。

また、学区社協間の活動交流やリーダー層の研鑽を目的とした研修を実施する等、住民主体の地域福祉活動を活性化していくための取り組みを推進できました。

【課題】「中京区地域福祉活動計画〈第二次プラン〉」のなかで、学区社協に策定いただく予定であった「実施計画」については、十分な展開に至らないまま3年間のモデル期間を終了しました。今後は作業手法の改善も踏まえながら、各々の学区社協が自らの福祉課題を再確認できる機会の創出や、課題解決に向けた取り組みの方針策定などができる取り組みの充実を図っていく必要があります。

### 3. 個別相談援助事業の強化

【成果】地域福祉権利擁護事業においては、学区社協の広報協力等により新規11名の生活支援員に登録（合計33名）をいただくことができ、10件の新規契約（合計35件）につながりました。また、各関係機関にも事業内容が浸透してきたことや、ケースを通じた連携をふまえて、待機ケースへの円滑な対応が実現してきています。

【課題】地域の中で生きづらさを抱えて生活されている方々への理解を深めていくため、学区域で地域福祉権利擁護事業等の学習会を開催するなどし、役員やリーダー層のみならず、より多くの住民で支援の輪を築けるような取り組み

を推進することが求められています。

#### 4. 中京区災害ボランティアセンターの環境整備

【成果】全国的に災害時への対応強化が求められるなか、事務レベルではありますが、中京区役所と連携を図りながら区内にある花園大学と災害時における連携の在り方について、三者による協議を開始することができました。

また、学区社協のリーダー交流研修として、災害時の要配慮者に関する研修を開催することができました。

【課題】中京区役所との覚書にもとづく中京区災害ボランティアセンターの具体的な運営手法や協力体制の構築については、十分な進展が図れませんでした。引き続き運営マニュアル（仮称）の充実・完成や、基盤整備を強化していくことが求められています。

#### 5. 共同募金運動の増強と配分金使途の透明性確保に関する取り組み

【成果】地域福祉活動の広がりや地域ニーズの多様化等にも対応できる「地域福祉推進モデル事業助成」を新規に実施し、審査委員会の充実と合わせて共同募金の趣旨を生かした事業展開を図ることができました。

【課題】共同募金はもとより、賛助会員の募集を含めた自主財源の低減が続くなか、引き続き透明性の確保を行いつつ、住民から応援してもらえるような事業展開を図っていくとともに、広報を充実させていくことも重要になってきています。

## II. 事業の総括

### 1. 法人運営

#### (1) 法人運営に関する諸会議の運営

##### ① 正副会長会議の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成22年4月1日（木） 中京区地域福祉センター	1. 決算理事会・評議員会の日程について 2. ボランティアセンター運営委員会の開催について ※ 採用発令式
第2回 平成22年5月13日（木） 中京区地域福祉センター	1. 監事監査、第2回理事会・第1回評議員会について （1）上程議案について （2）理事会・評議員会の議長・議事録署名人について 2. 第1回 学区社協会長会議の日程について 3. 学区社協リーダー交流研修会の企画について 4. 「中京区地域福祉活動計画」推進協議会の日程について 5. 各委員会の委員ならびに生活福祉資金調査委員会委員について 6. 平成22年度 地域福祉推進モデル事業助成について 7. 小・中学校における福祉教育推進事業について 8. 介護用車いす貸し出し事業について 9. 区社協職員の事務分掌について
第3回 平成22年6月9日（水）	1. 賛助会費の募集状況について（報告） 2. 第1回 学区社協会長会議の内容について

中京区地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 「中京区地域福祉活動計画」推進協議会の内容について</li> <li>4. 社協・民協合同研修会の日程と企画について</li> <li>5. 広報紙「べんがらごうし」の発行について</li> <li>6. 事務機器（パソコン、プリンター）のリース契約について</li> </ul>
<p>第4回</p> <p>平成22年7月1日（木）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成23年度にむけた京都市への予算要望について</li> <li>2. 平成22年度「構成労働大臣表彰」「全社協会長表彰」の候補者推薦について</li> <li>3. 地域福祉推進モデル事業助成（財源：共同募金）の申請状況について</li> <li>4. 中京区地域福祉センター利用規程の改正について</li> <li>5. 事務機器（パソコン、プリンター）のリース契約について</li> <li>6. 思春期の子どもと向き合うセミナーの開催について</li> </ul>
<p>第5回</p> <p>平成22年8月26日（木）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会の日程について</li> <li>2. 介護ボランティア養成講座の開催について</li> <li>3. 区社協ホームページのリニューアルについて</li> <li>4. 共募助成審査委員会（7月26日）の結果について</li> <li>5. 学区社協リーダー交流研修会（神戸市）について</li> <li>6. 敬老会日程について</li> <li>7. 地域福祉権利擁護事業の生活支援員募集について</li> </ul>
<p>第6回</p> <p>平成22年9月27日（月）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 第3回理事会・第2回評議員会について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 上程議案について</li> <li>(2) 議長・議事録署名人について</li> </ul> </li> <li>2. 「中央明るい社会づくり運動の会」からの寄付金活用について</li> <li>3. 手話講座の開催について</li> <li>4. 中京区福祉のまちづくりを考える区民集会について</li> <li>5. 社協・民協合同研修会の内容について</li> <li>6. 地域福祉推進モデル事業助成の2次募集について</li> <li>7. 市・区社協共同広報紙の発行について</li> </ul>
<p>第7回</p> <p>平成22年10月28日（木）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 学区社協会長会議の日程調整について</li> <li>2. 下半期の主な事業予定ならびに日程について</li> <li>3. 「地域福祉権利擁護事業」実地調査（9月10日）の結果について</li> <li>4. 「中央明るい社会づくり運動の会」寄付金贈呈式について</li> <li>5. 平成22年度「障害者週間」街頭キャンペーンの実施について</li> </ul>
<p>第8回</p> <p>平成22年12月2日（木）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 学区社協会長会議の議案について</li> <li>2. 健康すこやか学級事業「介護予防研修会」の日程と企画について</li> <li>3. 点字講座・要約筆記講座の開催について</li> <li>4. 社協・民協合同研修会の開催について</li> <li>5. 「中央明るい社会づくり運動の会」からの寄付金受納について</li> </ul>
<p>第9回</p> <p>平成22年12月20日（月）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 区ボラセン運営委員会の議題について</li> <li>2. 社協・共募合同研修会の内容について</li> <li>3. 京都市指導監査（1月26日）について</li> </ul>
<p>第10回</p> <p>平成23年1月18日（火）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 共同募金受配金助成審査委員会の内容について</li> <li>2. 第3回学区社協会長会議の日程について</li> <li>3. 第4回理事会・第3回評議員会の日程について</li> </ul>
<p>第11回</p> <p>平成23年2月22日（火）</p> <p>中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 第3回学区社協会長会議（3/10）の内容について</li> <li>2. 共同募金受配金助成審査委員会の結果について</li> <li>3. 京都市指導監査（1月26日）の報告並びに改善内容について</li> </ul>

第12回 平成23年3月16日(水) 中京区地域福祉センター	1. 監事監査、第4回理事会・第3回評議員会について (1) 上程議案について (2) 理事会・評議員会の議長・議事録署名人について (3) 閉会挨拶について
--------------------------------------	--

## ②理事会の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成22年4月1日(木) 中京区地域福祉センター	1. 京都市中京区社協 顧問の承認について 2. 京都市中京区社協 参事の承認について 3. 京都市中京区社協 会長の選任について 4. 京都市中京区社協 副会長の選任について
第2回 平成22年5月28日(金) 中京区役所4階第2会議室	1. 関係機関・団体等の人事異動・代表者変更に伴う評議員の承認について 2. 平成21年度事業報告書(案)並びに平成21年度資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録(案)の承認について ※監査報告 3. 職員給与規程の改正について 4. 育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の改正について
第3回 平成22年10月21日(木) 京都社会福祉会館第1会議室	1. 平成22年度一般会計資金収支第一次補正予算の承認について 2. 京都市中京区社協 参事の承認について
第4回 平成23年3月24日(木) 中京区役所4階第2会議室	1. 平成22年度 資金収支第二次補正予算(案)の承認について 2. 平成23年度 事業計画・資金収支予算(案)について 3. 副会長の選任について 4. 関係団体の役員改選に伴う評議員の承認について 【報告事項】 1. 平成22年度京都市社会福祉法人等指導監査の実施結果について 2. 東北地方太平洋沖地震の被災者に対する支援について

## ③評議員会の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成22年5月28日(金) 中京区役所4階第1会議室	1. 関係機関・団体等の人事異動・代表者変更に伴う評議員の就任報告について 2. 関係機関の人事異動に伴う理事の選任について 3. 平成21年度事業報告書(案)並びに平成21年度資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録(案)の承認について ※監査報告
第2回 平成22年10月21日(木) 京都社会福祉会館第1会議室	1. 平成22年度一般会計資金収支第一次補正予算の承認について 2. 京都市中京区社協 参事の承認について
第3回 平成23年3月24日(水) 中京区役所4階第1会議室	1. 平成22年度 資金収支第二次補正予算(案)の承認について 2. 平成23年度 事業計画・資金収支予算(案)について 3. 関係団体の役員改選に伴う理事の選任について

	<b>【報告事項】</b> 1. 副会長の交代について 2. 平成 22 年度京都市社会福祉法人等指導監査の実施結果について 3. 東北地方太平洋沖地震の被災者に対する支援について
--	---

#### ④監事会の開催

開催日・会場	内 容
第 1 回 平成 22 年 5 月 17 日 (月) 中京区地域福祉センター	1. 平成 21 年度事業運営・経理執行に係る監査 2. 平成 22 年度第 2 回理事会・第 1 回評議員会の上程議案について
第 2 回 平成 23 年 3 月 14 日 (月) 中京区地域福祉センター	1. 平成 22 年度第二次補正予算 (案) について 2. 平成 23 年度事業計画・資金収支予算 (案) について 3. 平成 22 年度第 4 回理事会・第 3 回評議員会の上程議案について

## (2) 事業の企画・充実に係る諸会議の開催

### ①部会・委員会の開催

#### ア)「区ボランティアセンター運営委員会」の開催

日程	主な議題
第 1 回 平成 22 年 5 月 7 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己紹介/委員長選出</li> <li>・ 区ボランティアセンター 21 年度 事業報告について</li> <li>・ 区ボランティアセンター 22 年度 事業計画及び予算について</li> <li>・ 介護用車いす貸出事業について</li> <li>・ 地域における福祉教育・ボランティア活動推進事業</li> <li>・ 小中学校における福祉教育推進事業について</li> </ul>
第 2 回 平成 22 年 12 月 28 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 22 年度上半期事業報告</li> <li>・ 小中学校における福祉教育推進事業振り返り及び次年度の取り組みについて</li> <li>・ 平成 23 年度中京区ボランティアセンター事業計画 (案) について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学生ボランティア活動の実態調査について</li> <li>② 福祉体験メニューづくりのための作業委員会について</li> </ul> </li> </ul>

#### イ) 第Ⅲ期「中京区地域福祉活動計画」推進協議会の開催

開催日・会場	内 容
<第Ⅲ期通算：第 6 回> 平成 22 年 6 月 28 日 (月) 中京区地域福祉センター	1. 報告 (1) 新任委員の紹介について 2. 議題 (1) 中京区福祉総合マップの更新について (推進委員会より) (2) 平成 21 年度区民集会の報告について (3) 平成 22 年度のスケジュールについて (4) 中京区社協「行動発展計画」の進捗と平成 22 年度の取組について (5) 平成 22 年度区民集会の開催時期および企画内容について

## ウ) 共同募金受配金助成審査委員会の開催

開催日・会場	内 容
平成22年7月26日(月) 中京区地域福祉センター	1. 委員長・副委員長の選出 2. 「平成22年度地域福祉推進モデル事業助成」申請事業の審査について
平成22年10月7日(木) 中京区地域福祉センター	平成22年度地域福祉推進モデル事業助成<2次募集>申請事業の審査について
平成23年2月4日(金) 中京区地域福祉センター	1. 平成22年度配分金(平成23年度執行分)の用途について ①近年の配分金額と用途内訳について ②社協直接執行分の事業について ③福祉団体事業・福祉活動助成について 2. 配分事業の透明性・公平性確保について

## エ) 生活福祉資金調査委員会の開催

開催日・会場	内 容
平成22年9月1日(水) 中京区地域福祉センター	1. 申請案件の審議(住宅改修:申請金額250万円) 2. その他

## (3) 会員増強・財源確保

### ①法人会員の増強

新規の会員加入はありませんでした。

### ②賛助会員制度の推進・強化

区や学区の地域福祉事業を発展させるための財源を確保するため、平成22年1月から5月にかけて、賛助会員を募集しました。

平成22年度の実績額は10,927,250円となり、各学区社協の活動費(約76%)や、区社協の事業・運営費(約24%)等に活用させていただきました。

### ③共同募金運動への推進協力

中京区共同募金会運営委員会(平成22年9月3日、平成23年2月15日)にオブザーバー参加し、要請に応じて適宜受配金の執行状況について報告するとともに、10月1日の街頭募金活動にも参加し運動の推進協力をはかりました。

## 2. 研修・啓発・表彰

### (1) 役員等に対する研修

#### ①関係機関・団体等との合同研修会の開催

##### ア) 学区社協・民生児童委員会等合同研修会の開催(子育て支援研修会と合同)

◆開催日 平成23年3月2日(水)午後2時～4時

◆会 場 京都アスニー 4階ホール

◆内 容 児童虐待の予防・早期発見・早期対応を地域に広める講演会  
【テーマ】子どもの虐待未然防止に向けて  
～地域でできる子育て支援～

【講 師】土谷長子さん(京都光華女子大学短期大学部准教授)

◆参加者数 185名

#### イ) 学区社協・共同基金合同研修会の開催

- ◆開催日 平成23年2月21日(月)午後1時30分～3時
- ◆会場 中京区総合庁舎4階 第1会議室
- ◆内容 【講演】今求められる心のふれあい  
～ねむらぬダイヤル 京都いのちの電話～  
【講師】平田真貴子さん(京都いのちの電話事務局長)
- ◆参加者数 49名

#### ウ) 子育て支援研修会の開催

学区社協・民生児童委員会等の合同研修会と協働して開催しました。(内容は前述)

#### ② 会員団体向け研修会の開催

学区社協・民生児童委員会等合同研修会の開催

#### ③ 市社協との共催による研修会の開催

##### ア) 平成22年度地域福祉推進セミナー(市区社協役員研修)

- ◆開催日 平成22年7月2日(金)午後2時30分～4時10分
- ◆会場 ひと・まち交流館京都 大会議室
- ◆内容 【テーマ】地域の福祉力を高める新しい風  
住民と学生が協働する大学のまち京都の取り組み  
【講師】岡崎祐司さん(佛教大学教授)  
【活動報告】東山区今熊野・一橋・月輪学区 京都女子大との「買物支援」  
南区東和学区 京都中央看護専門学校との「健康すこやか学級」  
伏見区砂川学区 龍谷短期大学との「多世代交流」
- ◆参加者数 中京区内から22名の参加

##### イ) 平成22年度地域福祉リーダー養成講座

- ◆開催日 平成22年11月18日～12月7日(計4回)午後2時～4時
- ◆会場 ひとまち交流館京都 4・5会議室
- ◆内容 ①11月18日 誰もが安心できる地域づくりに向けて  
②11月22日 子育て世帯に対する支援の展開  
③12月2日 高齢者の暮らしの困りごとと生活支援  
④12月7日 災害時の避難所における要配慮者への支援
- ◆参加者数 中京区内から4名の参加

#### (2) 区民への啓発

##### ① 「中京区福祉のまちづくりを考える区民集会」の開催

- ◆開催日 平成22年11月22日(月)
- ◆会場 ハートピア京都 3階大会議室
- ◆内容 【基調報告】地域福祉と学生の協働～そこから生まれる可能性～  
<報告者>川島ゆり子さん(花園大学専任講師)  
【事例発表】①福祉施設と学生ボランティアグループの協働  
②京都御池中学校「御池ボランティアセンター事業」  
【トークセッション】意見交換・質疑応答
- ◆参加者数 81名



### (3) 表彰・推薦

#### ①市長表彰への推薦

該当者なし

#### ②市社協会長表彰への推薦

◇地域福祉活動表彰（社会福祉協議会）：2学区

◇社会福祉事業特別功労者表彰（社会福祉協議会役員）2名

// （民生委員・児童委員）4名

// （老人福祉員）3名

◇社会福祉事業奉仕活動表彰（ボランティア個人）3名

### 3. 学区社会福祉協議会活動の推進

#### (1) 学区社協間の連絡調整

##### ①学区社会福祉協議会会長会議の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成22年6月15日（火） 中京区地域福祉センター	1. 賛助会費募集の実績報告について 2. 平成22年度学区社協への各種助成について 3. 学区社協リーダー交流研修会について 4. 地域福祉推進セミナー（市区社協役員研修）について 5. 学区社協に関連する事業予定について 6. その他
第2回 平成22年12月9日（木） 中京区地域福祉センター	1. 平成23年度賛助会員募集の依頼について 2. 健康すこやか学級事業「介護予防研修会」について 3. 中京区社協ホームページの改善について 4. 報告事項、その他
第3回 平成23年3月10日（木） 中京区地域福祉センター	1. 平成23年度学区社協への助成について （1）学区社会福祉協議会活動助成 （2）要配慮世帯に対する住宅用火災警報器設置普及事業<新規> （3）小地域における子育て支援活動モデル助成 2. 中京区社協の理事候補者の選出について 3. 中京区社協ホームページの改善について 4. 報告事項、その他

#### (2) 学区社協の人材育成

##### ①学区社協リーダー交流研修会の開催【新規】

要援護者に対する支援活動の充実に向けて「防災・減災」をキーワードに研鑽を行い各種福祉情報の収集を行うこと、各学区社協の役員やリーダー層が一堂に集い互いの活動の情報交換を図ることを目的に、関連施設の視察研修（神戸市）を行いました。

◆開催日 平成22年9月9日（木）

◆行き先・内容

◇「人と防災未来センター」

（語り部ボランティアの講話、防災・減災に関する体験など）

◇「しあわせの村」

（福祉機器、モデル住宅コーナーの見学・体験など）

◇車中にて「豪雨災害の被災者支援」に関するDVDを視聴

◆参加者数 65名

(3) 学区社協活動への支援

①学区社協の日常的な活動や基盤強化等に関する支援

各学区社協が発行する各種広報物を集約し、「情報定期便」として学区社協会長に配布しました。(毎月1回)

②学区区域における「地域福祉活動計画(実施計画)」の策定・推進に関する支援

今年度、新規に計画を策定された学区はありませんでしたが、計画の推進に関する学区社協の会議や住民懇談会等に参加し、助言等を行いました。

③きつぱあく(フリースペース型子育てサロン事業)実施学区への支援と開拓

◆実施学区一覧

名称	開始時期	開催日	場所
in 富有	平成15年12月	第3火曜日	富有自治会館
in 初音	平成15年11月	第4水曜日	初音自治連合会初音サロン
in 明倫	平成15年 9月	第3火曜日	元明倫幼稚園
in 日彰	平成16年 9月	第1金曜日	高倉小学校ランチルーム
in 生祥	平成16年 2月	第2木曜日	元生祥幼稚園
in 壬生(朱三学区)	平成16年 4月	第1月曜日	松原中学校コミュニティルーム
in 銅駝	平成17年 4月	第2金曜日	銅駝会館
in 梅屋	平成17年 6月	第1土曜日	京あんしんこども館
in 朱二	平成17年 6月	第3水曜日	朱二小学校多目的ホール
in 朱八	平成18年 3月	第2金曜日	朱八小学校ふれあいサロン
in 龍池	平成19年 3月	第4火曜日	国際マンガミュージアム
in 朱六	平成20年11月	第2水曜日	朱桜サロン
in 朱七	平成20年10月	第1水曜日	朱七自治会館
in 朱五	平成21年4月	第2月曜日	朱五自治会館
in 城巽	平成22年9月	第2水曜日	城巽自治会館

◆参加したこどもの数

サロン名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
In 富有	1	1	2	2	3	3	3	4	7	1	2	3	32
In 初音	2	3	1	2	7	6	8	5	4	7	5	6	56
In 明倫	7	12	12	/	19	18	11	15	8	16	11	5	134
In 日彰	6	1	4	4	/	6	3	3	4	/	2	4	37
In 生祥	2	1	3	5	0	7	8	3	3	2	2	3	39
In 壬生	0	3	5	3	7	6	4	4	5	2	2	3	44
In 銅駝	4	4	4	4	/	4	3	4	5	/	/	5	37
In 梅屋	8	8	21	10	16	10	10	7	23	2	6	7	144
In 朱二	11	8	17	23	18	14	12	15	10	11	14	13	166
In 朱八	15	5	9	7	/	12	8	8	8	8	/	5	85
In 龍池	1	20	9	22	11	18	34	17	/	10	13	14	169
In 朱六	6	6	4	5	7	2	4	2	5	6	4	6	57
In 朱七	2	2	2	0	/	3	5	3	1	2	2	1	23
In 朱五	7	11	8	14	/	15	13	9	9	10	10	12	118
In 城巽	/	/	/	/	/	13	13	13	7	6	5	7	74

#### ④要援護住民の情報把握にかかる町内別エリアマップの提供

学区社協が行う要配慮者支援活動への一助として、昨年度より各学区の町別毎の地図を申請に基づき提供していますが、今年度の申請はありませんでした。

◆提供実績：13学区 延べ590枚（平成21年度より）

#### ⑤学区社協と当事者組織・福祉施設等との連携促進

本能地域包括支援センター、生活支援センター姉小路等との連携・協働により、城巽学区社協・三条商店街において「認知症サポーター養成講座」の開催協力および講座の運営を行いました。

#### ⑥学区社協台帳の整備【新規】

学区社協が行う地域福祉活動を継続的かつ組織的に支援できるよう、京都市社協が作成した様式に沿って、学区社協の基礎情報等の把握と管理に努めました。

### (4) 健康すこやか学級事業の推進

#### ①健康すこやか学級事業実施学区への支援と開拓

<実施状況>

学区名	年間実施回数	年間利用者数	年間ボランティア数
梅屋学区社会福祉協議会	68	2,220	372
竹間学区社会福祉協議会	129	1,980	605
富有学区社会福祉協議会	56	886	218
教業学区社会福祉協議会	12	194	133
城巽学区社会福祉協議会	12	531	
龍池学区社会福祉協議会	32	524	126
初音学区社会福祉協議会	25	332	110
柳池学区社会福祉協議会	32	942	254
銅駝学区社会福祉協議会	10	317	62
乾学区社会福祉協議会	22	439	243
本能学区社会福祉協議会	11	209	113
明倫学区社会福祉協議会	12	310	102
日彰学区社会福祉協議会	12	131	109
生祥学区社会福祉協議会	28	729	193
朱一学区社会福祉協議会	48	1,044	335
朱二学区社会福祉協議会	12	282	307
朱三学区社会福祉協議会	12	222	111
朱四学区社会福祉協議会	20	299	216
朱五学区社会福祉協議会	12	341	119
朱六学区社会福祉協議会	12	362	325
朱七学区社会福祉協議会	18	296	288
朱八学区社会福祉協議会	12	443	63

#### ②介護予防に関する研修会（高齢者「転倒予防体操」講習会）の開催

介護予防に関する知識の普及と軽易な運動メニューの強化等を目的に、高齢者「転倒予防体操」講習会を開催しました。

◆開催日 平成23年1月24日（月）10時～12時

- ◆会場 ハートピア京都 3階大会議室
- ◆内容 【講義】転倒はなぜ起こるのか？～アタマも大事、カラダも大事～  
【実技】アタマとカラダを同時に刺激！
  - ・「楽しくできるエクササイズ」  
“Step+（ステッププラス）”
  - ・「座ってできるエクササイズ」  
“Step+Seat（ステッププラス・シート）”
- ＜講師＞ココカラボ（京都大学大学院医学系研究科のグループ）
- ◆参加者数 49名

#### （5）活動に対する助成事業の実施

これまでの助成要綱では、学区の活動実績に応じた厳密な助成額を交付することができませんでしたが、活動に見合った適正かつ実績に近い助成金を交付できるよう、助成要綱や細則、助成金算定表を改正しました。

また要綱改正による大幅な助成額の増減を避けるため、助成額増減の最大値は前年度の助成総額から±10%までとする経過措置を行いました。（経過措置による助成増額は106,369円）

##### ①学区社協活動 基本助成の実施（財源：賛助会費）

本年度の学区賛助会費の35%の額、および前年度賛助会費総額の15%を共同募金の学区徴収率で割り戻した額を、学区社協の基盤強化や組織運営・事業運営等の基本的な活動・事業を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇23学区 総額：5,504,634円

##### ②学区社協活動 総合推進助成の実施（財源：賛助会費）

前年度の賛助会費総額の20%を、各学区の前年度事業実績回数で案分し、「学びあう」「ふれあう」「支えあう」活動を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇23学区 総額：2,245,496円

##### ③学区社協活動 実績助成の実施（財源：共同募金・賛助会費）

共同募金配分金を財源に、特定のふれあう活動や支えあう活動が円滑に運営されるよう実施回数や利用者数等を換算し、より実績に近い助成として実施しました。

また、賛助会費を財源に、敬老行事に対する助成として一律30,000円の助成を行いました。

◇23学区 総額：5,010,000円

##### ④健康すこやか学級事業助成の実施（財源：市社協委託金）

学区社協が自立認定者等に対する介護予防事業として実施する「健康すこやか学級事業」を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇23学区 総額：2,530,000円

##### ⑤モデル事業（学区域実施計画、精神保健懇談会、子育て支援）助成の実施

（財源：共同募金）

##### ア）学区実施計画

今年度は、新たに地域福祉活動計画の策定に着手した学区社協はありませんでした。

**イ) 精神保健懇談会**

今年度は、精神保健に関する懇談会を開催した学区社協はありませんでした。

**ウ) 子育て支援モデル**

＜朱一学区社協＞

夏休み期間のちびっこプール開催に伴う水道代の一部助成：20,000円

**⑥ 広域小学校区における高齢者と児童の交流活動への助成（財源：共同募金）**

御所南小学校区の9学区社協〔当番学区：城巽〕 77,900円

高倉小学校区の7学区社協〔当番学区：本能〕 57,600円

**4. 地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）の実施**

**(1) 利用者への日常的対応**

**① 専門員による日常的支援および相談対応**

月別相談・支援対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症高齢者	25	24	25	18	28	22	25	40	32	23	27	19	308
知的障害者	15	1	8	5	4	7	5	7	3	25	11	9	100
精神障害者	8	10	15	26	25	19	20	18	16	9	17	16	199
その他	0	0	0	0	0	2	1	3	2	2	1	5	16
計	48	35	48	49	57	50	51	68	53	59	56	49	623

**② 新規利用者の開拓と契約締結、待機者の計画的管理**

契約件数：35件（3月末時点）

＜新規契約10件、解約8件、3月末の待機件数7件＞

利用者区分	高齢	知的	精神	その他
利用者数	15名	6名	12名	2名

**(2) 生活支援員の確保と育成**

**① 生活支援員の登録拡充に向けた周知・啓発**

学区社協会長会議での周知依頼や町内単位でのチラシ回覧・ポスター掲示、区民新聞への寄稿等により、11名の新規登録（支援員登録合計33名）がありました。

**■ 生活支援員説明会の開催**

開催日・会場	内容	参加者数
第1回 平成22年9月15日（水） 中京区社協ボランティアビューロ	1. 地域福祉権利擁護事業の説明とそれを支える生活支援員の活動について 2. 参加者からの質疑応答 3. 生活支援員の登録	4名 (内3名登録)

第2回 平成22年10月6日(水) 中京区社協ボランティアビューロ	1. 地域福祉権利擁護事業の説明とそれを支える生活支援員の活動について 2. 参加者からの質疑応答 3. 生活支援員の登録	5名 (内4名登録)
---	---	---------------

## ②生活支援員に対する育成・研修会の実施

### ■生活支援員おしゃべり会の開催(活動中の生活支援員を対象に実施)

開催日・会場	内 容	参加者数
第1回 平成22年8月6日(金) 中京区社協ボランティアビューロ	1. ミニ学習会「精神障害者に対する理解と援助の仕方」 講師：京都市中部精神障害者地域生活支援センター「なごやかサロン」施設長 藤井弘氏 2. みんなでざっくばらんに「おしゃべり」 3. 専門員から連絡事項	10名
第2回 平成23年3月14日(月) 中京区社協会議室1	1. ミニ学習会「生活保護制度について」 講師：中京福祉事務所保護第一係長 兒玉裕子氏 2. みんなでざっくばらんに「おしゃべり」 3. 専門員から連絡事項	10名

## ③生活支援員への日常的支援・サポート

生活支援員のみで解決できないケースや困難なケースについては、専門員が必要に応じて同行する等、日常的に生活支援員の活動をサポートしました。

## (3) 関係機関等との連携強化

### ①実施社協(京都市社協)との連絡調整

利用者の権利が十分に擁護されるよう、日常的に京都市社協と連携を図り、適切な事業運営に努めました。

### ②関係機関等との連携・調整

福祉事務所、地域包括支援センター、保健所、居宅介護支援事業所をはじめとする福祉関係機関や民生委員・老人福祉員と、利用者支援に関する日々の連絡相談やカンファレンスの実施など、個別ケースを通じて連携を深めました。

## 5. 区ボランティアセンター事業

### (1) ネットワーキング事業

#### ①ボランティアセンター運営委員会の開催(前述)

【構成メンバー】学区社協(2名)、ボランティア(2名)、当事者(2名)、施設(4名)、メディア(2名)、企業(1名)、学校(4)、オブザーバー(1名)

#### ②区ボランティア・市民活動グループ連絡協議会(中京・ゆい)の運営支援

隔月開催の定例会を中心に、ボランティアグループ等が互いの活動状況や運営方法に関する情報を交換しながら、共通する課題に対する取り組みの検討を行いました。

また中京区区民ふれあいまつり、堀川桜まつり等で広報啓発活動を行いました。

## (2) 情報の収集・啓発事業

### ①区民向けボランティア情報紙の発行

- ・べんがらごうし34号におけるボランティア入門講座、青少年の福祉体験事業の周知。
- ・中京区ボランティア・市民活動連絡協議会「中京・ゆい」啓発リーフレットの配布。
- ・ボランティア入門講座の募集チラシの回覧、ポスター掲示（学区社協の協力による）

### ②区社協ホームページを活用した情報提供

今年度は区社協ホームページの改修作業に取り組んだため、ホームページを活用した情報提供を行えませんでした。

## (3) 人材育成・活動参画促進事業

### ①介護ボランティア養成講座の実施

社会的に支援の必要な人々の生活について理解を深め、地域ぐるみで支えていくとする区民意識を高めるとともに、区内で介護を必要とする方に対するボランティア活動を担う新たな人材の養成を目的として開催しました。

また、受講者がボランティア活動につながるよう、ボランティアグループや施設でのボランティア体験をカリキュラムの中に組み込みました。

◇受講生 6名

日程	内容	講師
第1回 平成22年10月5日(火)	【体験】高齢者擬似体験 「お年寄りの状況を体験しよう」 【講義】高齢者への理解 「お年寄りの心や生活を理解しよう」	介護実習普及センター 山田久美子氏 京都女子大学非常勤講師 三浦ふたば氏
第2回 平成22年10月12日(火)	【実技】介護技術を体験しよう ①衣類着脱の介護②寝床上での体位・姿勢交換③移乗の介助④車イスの使い方	介護実習普及センター 山田久美子氏 京都女子大学非常勤講師 三浦ふたば氏
第3回 平成22年10月19日(火)	【ボランティアについて学びましょう】 【ボランティアグループ・福祉施設の活動紹介】	中京社協 沖永 御池デイサービスセンター 京都生協福祉サポーター ふれあいほうむ“どうぞ” 花みづきの会
【ボランティア体験期間】 10月20日～ 11月1日	【みる しる ふれる！ ボランティア体験期間】	【体験先】 御池デイサービスセンター 本能デイサービスセンター ふれあいほうむ“どうぞ” 花みづきの会
第4回 平成22年11月2日(火)	【現役介護者や先輩ボランティアに学ぶ】 【ボランティア体験の報告と交流会】	中京区介護家族の会 中京社協 沖永

### ②手話教室「手話と親しもう！手話入門講座」の実施

「京都市聴覚障害者協会中京支部」、「京都市手話学習会みみずく中京支部」の協力を得て、聴覚に障害のある方々の暮らしや生活用具についての説明、手話の学習、身振りや手話を使ったゲームなどによって、聴覚障害に対する正しい理解や新たな支援の担い手を発掘することを目的として開催しました。

◇受講生 昼の部 10名 夜の部 12名

## 昼の部

日程	内容
第1回 平成22年11月13日(土)	講演「聴覚障がい者の暮らし」 実技「身振り、表情、指さし」 「あいさつ」「自己紹介」
第2回 平成22年11月20日(土)	実技「数、家族、仕事」 ゲーム「身振りを使って表現しよう」
第3回 平成22年11月27日(土)	実技「趣味、好きな食べ物」 ゲーム「買い物ゲーム」

## 夜の部

日程	内容
第1回 平成22年11月10日(水)	講演「聴覚障がい者の暮らし」 実技「身振り、表情、指さし」 「あいさつ」「自己紹介」
第2回 平成22年11月17日(水)	実技「数、家族、仕事」 ゲーム「身振りを使って表現しよう」
第3回 平成22年11月24日(水)	実技「趣味、好きな食べ物」 ゲーム「買い物ゲーム」

### ③点字入門講座「～視覚障がいの方への支援を学ぶ～」の実施

「京都府視覚障害者協会中京支部」、「中京区視覚障害者支援グループ らく」の協力を得て、視覚に障がいのある方々を支えるボランティアの養成を目的として開催しました。

点字の技能習得にとどまらず、視覚に障がいのある方々の生活を正しく理解し、音訳や手引きによる外出など、日常生活の支援方法についてもプログラムに取り入れ、ノーマライゼーションの理念の啓発を促すものとなりました。

◇受講生 7名

日程	内容
第1回 平成23年2月3日(木)	点字を書いてみよう・点字の書き表し方
第2回 平成23年2月10日(木)	文章を書いてみよう・演習・パソコン点訳
第3回 平成23年2月17日(木)	講演・低視覚体験・音訳講座
第4回 平成23年2月24日(木)	外出支援体験・交流会

### ④要約筆記入門講座の実施

「NPO 法人 京都市中途失聴・難聴者協会 中京支部」、「京都市要約筆記サークルかたつむり」の協力を得て、要約筆記の基礎学習を通じて中途失聴・難聴者への支援の方法を学び、区内で支援を必要とする方々に対するボランティア活動を担う新たな人材の発掘を目的として開催しました。

◇受講生 7名



日程	内容
第1回 平成23年3月3日(木)	【体験発表】「難聴者の体験発表」坂元正子氏 【講義】「要約筆記ってなあに」飛騨佳美氏 【実技①】「読みやすく書こう」山田洋子氏
第2回 平成23年3月10日(木)	【ビデオ学習】「もっとコミュニケーション」 【かけあい】「聞こえ違いと発音の違いについて」 山岡芳子氏・上野久代氏 【実技②】「速く書く工夫」伊藤町子氏
第3回 平成23年3月12日(土)	【実技③】「ノートテイク」岡田里美氏 【体験発表】「ボランティア体験発表」森田滯氏 【紹介】「次につなげよう」長村美代子氏 【交流】「交流しよう」

### ⑤青少年の福祉体験事業（ユースアクション）の実施

中高生が夏休み期間中に社会福祉施設でボランティア体験を行うことで、多様な視点を獲得するとともに、自発的な思いを継続的なボランティア活動や地域活動に繋げ、青少年と地域社会との関わりを促進することを目的に実施しました。

今年度は、延べ73名（実人数68名）の青少年が、区内23の福祉施設で体験を行いました。

#### □事前研修

開催日・会場	内容	参加者
平成22年7月30日(金) 中京区地域福祉センター	体験前の注意事項 各分野の概要説明、目標設定	57名

#### □施設体験

分野別体験施設の内訳と人数	児童分野		高齢者分野	
	施設名	人数	施設名	人数
	円町まぶね隣保園	5	御池老人デイサービスセンター	5
	カトリック聖母保育園	5	介護老人保健施設 西の京	4
	朱一保育所	2	京都市本能老人デイサービスセンター	5
	朱七保育所	2	高齢者ミニデイサービス	9
	じゅらく児童館	4	生活支援センター 姉小路	3
	聚楽保育所	3	デイサービスセンター やすらぎ	3
	朱雀乳児保育所	4	なごやかサロン	1
	月かけ保育園	2		
	同心児童館	2		
	壬生保育所	5		
	壬生児童館	1		
	洛中児童館	1		
	洛西保育園	2		
	六満保育園	2		
	合計	40	合計	30
	障がい者分野		居場所作り分野	
	施設名	人数	施設名	人数
	西大路工房	2	中京青少年活動センター	1
合計	2	合計	1	
		総合計	73	

□事後交流会

開催日・会場	内容	参加者
平成22年8月20日(金) 中京区地域福祉センター	体験した成果をみんなでわけあう 体験の振り返り(体験発表) 体験前後の考え方の変化を考える アンケート(まとめ)	4名

⑥小中学校における福祉教育推進事業「地域における福祉教育・ボランティア学習普及事業」の実施【新規】

区内小中学校で取り込まれる福祉教育(総合的な学習の時間等)関連事業に、当事者や関係機関・団体が参画し、子どもたちの当事者理解を深めたり、興味関心を持つ機会を提供する事業を推進しました。

本年度は小学校3校、中学校5校で実施し、地域の高齢者や障がいのある当事者を授業に招き、講話や交流・体験を進める等の様々な取り組みを行いました。

◇各校の具体的な取組み

学校名	実施事業名	実施日
高倉小学校	こころでつなごう高倉のまち	22年5月～23年3月
御所南小学校	1. おじいちゃんおばあちゃん大すき 2. 「広げようあたたかい心」 3. 「ともに生きる」 4. 心をつなぐ	1. 22年6月 2. 23年2月 3. 22年11月～12月 4. 23年2月
朱雀第二小学校	いっしょに生きようやさしい町 ～視覚に障がいのある人のことを知ろう～	23年3月3日
御池中学校	1. 御池ボランティアセンター 2. 敬老プレゼント 3. 心をつなぐボランティア	1. 22年4月～23年3月 2. 22年6月～9月 3. 22年5月～10月
中京中学校	敬老のつどい	22年9月15日
西ノ京中学校	車いすバスケットの講演と体験	22年12月3日
松原中学校	ともに生きる	23年1月21日
朱雀中学校	人権教育～バリアフリーの社会について考える～	23年1月21日

(4) 相談・コーディネート事業

①ボランティア活動に関する相談・コーディネート

◇ボランティア関連の相談件数 40件

◇ボランティア活動への斡旋件数 33件(Vしたい・求める)

②「知恵シルバーセンター」の活用促進

京都市長寿すこやかセンターが事務局を担う知恵シルバーセンター事業の相談受付窓口として、8件の相談を受け登録団体との調整を行いました。

(5) 活動振興援助事業

①会議室(中京区地域福祉センター)や各種機材の貸出

◇会議室: 延 494 件

◇印刷機: 延 966 件

◇その他: 133 件(車椅子、ビデオカメラ、液晶プロジェクター、点字器、マイク、車両、スリッパ等)

## ②民間助成の周知および推薦

「中京・ゆい」定例会の席上、郵送にて周知・配布。また、該当する会員団体に対し郵送にて周知を行った。

＜推薦事務＞

推薦件数：2件

決定件数：1件

## ③福祉の保険（ボランティア保険・行事保険等）の紹介・取次ぎ

【ボランティア保険】53件（加入者数は652名）

【福祉行事保険】20件（加入者数は1,687名）

## （6）災害対策のための環境整備事業

### ①区災害ボランティアセンターの環境整備及び啓発

中京区総合防災訓練（12月5日）に参画し、被災後に立ち上がる中京区災害ボランティアセンターの周知を行うとともに、訓練に参加した4学区の皆さんとともに、避難所で要配慮者も含めてできる体操を行いました。

### ②地域における“災害時要配慮者支援”推進事業

#### ア）災害時要配慮者支援に係わる研修会の実施【新規】

「学区社協リーダー交流研修会」において、災害時要援護者に対する支援活動の充実に向けて研鑽を行いました。（内容は前述）

#### イ）小学校向けプログラムの実施【新規】

災害時の非常食として販売されている「缶入りパン」の工夫を知ることで、災害時の要配慮者に対する理解を深めること等を目的に、区内の作業所（缶入りパン製造センター）職員や当事者とともに小学校向けプログラムを企画・実施しました。

当日は、作業所で働く当事者の方々が講師役になることで、自然な交流から知的障害者に対する理解を深めることができ、地域にある福祉施設と学校とのつながりづくりも進みました。

◆開催日 平成22年9月10日（金）10時30分～12時

◆対象 朱一小学校6年生（107名）

◆内容 ・「缶入りパン」ラベルの制作・貼り付け  
・作業所で働く当事者の方々との交流

## （7）東日本大震災に対する支援活動の実施

### ①義援金の受付窓口設置

京都市社協との連携により、事務局内に義援金の受付窓口を設置するとともに、会員団体に対し義援金への協力を呼びかけました。

（3月末日時点：102,404円の預かり）

### ②支援情報の収集と発信

被災地支援に関する情報を収集し、地域福祉センター入口に掲出するとともに、会員団体にも情報発信の協力を呼びかけました。

## 6. 個別相談事業

### (1) 福祉総合相談事業の実施

#### ①福祉や暮らしに関わる日常的な相談への対応

本年度の区社協に直接寄せられた生活に関わる新規相談の合計は146件でした。主な相談の内容は、福祉制度やサービスに関する総合的な福祉相談から、ボランティアのコーディネートに関する相談や車椅子等の資機材の貸出依頼まで多岐にわたりました。

#### ②苦情に対する対応

本年度の苦情申し出件数は、2件でした。

(申出内容)

- ・賛助会費の徴収方法に関する苦情。〈電話による申し出〉
- ・べんがらごうし特別号の内容に関する苦情〈電話による申し出〉

### (2) 生活福祉資金貸付事業の窓口業務

#### ①貸付希望者への定期相談日の設置と面接対応

貸付までの相談・面接は、市社協から派遣される相談員（毎週火曜日）を中心に対応しました。

◆22年度実績：相談件数109件（延べ面接実数：162回）／申請数32件

資金の種類		相談件数	申請数	
福祉資金	福祉費	生業	14	0
		技能習得	7	1
		住宅	9	1
		福祉用具購入	1	1
		障害者自動車購入	1	0
		中国残留邦人年金追納	0	0
		療養	7	1
		介護等	1	0
		災害援護	1	0
		冠婚葬祭	1	0
		転宅	11	2
		支度	0	0
	一般福祉	0	0	
	緊急小口資金	11	3	
教育支援資金	教育支援費	17	12	
	就学支度費	16	11	
不動産担保型生活資金		4	0	
その他		8	0	
合計		109	32	

#### ②借受者の償還に対する対応

繰上償還や転宅等による手続き等、借受人や担当民生委員からの申し出により、償還に関する対応を行いました。

◇平成22年度実績：延べ対応件数32件

### ③生活福祉資金調査委員会の開催（前述）

## 7. 地域福祉活動計画の推進

### （1）中京区地域福祉活動計画＜第二次プラン＞の推進

#### ①中京区地域福祉活動計画推進協議会の開催（前述）

#### ②中京区地域福祉活動計画推進協議会 作業委員会の開催

団体別実施計画の新規申請が無かったことから、作業委員会の開催に至りませんでした。

#### ③中京区社会福祉協議会「行動発展計画」の推進

今年度は『活動の担い手づくり「学生の地域福祉活動への参加促進」』の取り組みとして、花園大学の地域福祉活動に関心のある学生と学区社協の協力を得て、学生の持つエネルギーを地域福祉活動に活かす場を創出する活動を実施しました。

◇活動内容：浴衣を着た大学生（写真部）が、地域でお年寄りらと交流し、写真撮影会を行なう。

◇協 力：田の字地区活性化実行委員会（街着レンタル京裳庵）

◇活動日

学区名	日 時	内 容	参加学生	
生祥	8月5日（木）	13：30～15：30	写真撮影会など	3名
竹間	8月6日（金）	13：00～16：00	創作活動など	2名
教業	8月8日（日）	17：00～21：00	夏まつり	3名
梅屋	8月11日（水）	10：00～11：30	いきいき筋トレ	2名

## 8. 共同募金事業への協力と配分金による助成事業

### （1）共同募金運動の啓発と連携

#### ①共同募金啓発活動への参画・連携（前述）

### （2）配分金による助成事業の実施

23団体・組織 助成総額：1,200,000円

#### ①福祉団体事業・福祉活動助成の実施

#### 【助成事業と団体】

助成事業名	団体名
御所南子どもとお年寄りのふれあいデー	御所南校区（当番：銅駝学区社会福祉協議会）
高倉校区のお年寄りと子どものふれあい広場	高倉校区（当番：明倫学区社会福祉協議会）
福祉懇談会／地域ふれあい文化展／福祉のつどい／研修会	中京身体障害者団体連合会
京都市聴覚障害者協会中京支部サロン事業	実りの会
ふれあい交流事業／秋の親睦会／ふれあい「もちつき大会」／新春茶会	京都手をつなぐ育成会中京支部
母子と寡婦のふれあい事業／母子家庭の交流会／会報発行	中京区母子寡婦福祉会

介護家族の会全体会及び介護者へのプレゼント配布/会報発行	中京区介護家族の会
花園大学との連携講座／保育に関する学習会の開催	中京保育研究会
中京区民生児童委員会総会事業	中京区民生児童委員会
温もりのある実践活動／スポーツのつどい	中京区地域女性連合会
親子のつどい	五条少年補導委員会
堀川子どもつどい	堀川少年補導委員会
協働事業 イベントでの啓発活動等	中京・ゆい
社会を明るくする運動	中京保護司会

## ②地域福祉推進モデル助成の実施【新規】

[助成事業と団体]

助成事業名	団体名
福祉イベント事業 フラワーアレンジメントと手話コーラス	京都市手話学習会みみずく中京支部 昼の部
福祉イベント事業 5周年記念事業 落語会の開催	NPO 法人ふれあいほうむ“どうぞ”
福祉イベント事業 子育て講演会の開催	ピュア Friend
福祉イベント事業 地域と福祉施設との協働事業	京都市本能老人デイサービスセンター
福祉イベント事業	同心児童館
福祉イベント事業 こころの健康等への理解を進めるイベント	京都光彩の会
福祉啓発事業	みやこ壬生作業所
福祉啓発活動 花園大学生との協働 ジョイントカフェ	京都市かしの木学園
福祉啓発事業 施設案内パンフレットの作成	なむの会

### (3) 適切な運用や透明性確保に向けた取り組み

#### ①共同募金受配金助成審査委員会の開催（前述）

#### ②はねっとシステムを通じた情報公開

適切な情報公開ができるよう、共同募金を財源とした助成金の報告書類を改善し、透明性確保に向けた整理を行いました。

## 9. 福祉関係・当事者団体等への支援

### (1) 助成事業の実施

#### ①福祉団体事業・福祉活動助成の実施（前述）

### (2) 福祉関係当事者の活動支援

#### ①当事者組織への活動支援

当事者組織には、会議室や備品の貸出などの支援を行うとともに、活動上の相談に応じる他、関係機関との連携強化をすすめるための支援を行いました。

#### ア) 中京区介護家族の会への支援

定例会の開催や作業時の会場提供・備品の貸し出し等の支援を行いました。

#### イ) 子育てサークル(親と子の育ち合いサークル「Smile」)への支援

活動の会場や備品の貸し出し等の支援を行いました。

#### ウ) 京都市聴覚障害者協会中京支部への支援

毎月第2火曜日の生活支援事業(実りの会)の実施にあたって、活動会場や車両の貸し出し等の支援を行いました。

### ②関係団体の活動支援

#### ア) 「障害者週間」市民街頭啓発キャンペーンへの協力

中京区身体障害者団体連合会との連携により、障害者週間の街頭啓発活動を実施しました。

◆実施日 平成22年11月27日(土) 午前10時~11時

◆場 所 四条大宮周辺

◆参加者 区社協正副会長、近隣学区(乾・朱一・朱三)の社協役員並びに区身体障害者団体連合会役員 約30名

#### イ) 全国車いす駅伝競走への協力

全国車いす駅伝競走の中継地点の湯茶接待ボランティアの確保と調整を行いました。

◆開催日 平成23年2月20日(日)

◆中継地点 西大路御池西北側(西京高等学校前)等

◆ボランティア数 朱四学区より4名

#### ウ) 「ふれあいサロン円町」への運営協力

心の病気や障害を持っている方の社会参加促進や集う場所として開設されている「ふれあいサロン円町」の運営委員として運営委員会に参画しました。

#### エ) パーチェの広場への援助

毎月第1月曜日の広場の実施にあたって、会場を貸し出す他、保護者が専門機関への相談を行いやすいように支援を行いました。

## 10. 広報・情報発信

### (1) 広報・情報発信事業の実施

#### ①区社協ホームページの運用

学区社協活動の情報発信や区社協からのお知らせを簡易に更新できるよう改修作業を行うとともに、内容の充実に努めました。

#### ②広報紙「べんがらごうし」の発行

◆34号(平成22年6月発行)

【発行部数】42,000部(全世帯配布)

【内 容】・中京区地域福祉活動計画「第2次プラン推進中」(要援護住民の情報把握に関する取組、福祉学習・啓発機会の充実にむけた取組)  
・中京区ボランティアセンター事業の周知等

◆特別号(平成23年1月発行)

【発行部数】40,500部(全世帯配布)

【内 容】・賛助会員への協力依頼、実績報告  
・中京区社協の主な取り組み紹介等

### ③市区社協共同広報紙の発行

◆平成22年10月発行

【発行部数】46,000部（全世帯配布）

【内容】・健康すこやか学級事業について

・中京区ボランティアセンター事業の周知等

### ④区民しんぶんへの寄稿（5回）

9月15日号 地域福祉権利擁護事業「生活支援員募集」の募集  
中京区「介護ボランティア養成講座」の案内

10月15日号 中京区「手話教室」の案内

11月15日号 「中京区福祉のまちづくりを考える区民集会」の案内

1月15日号 中京区「点字入門講座」の案内

2月15日号 中京区「要約筆記入門講座」の案内

### ⑤「地域連携ニュース（洛和会丸太町病院発行）」への寄稿

8月号 地域福祉権利擁護事業「生活支援員募集」の募集

9月号 中京区「介護ボランティア養成講座」の案内

1月号 中京区「点字入門講座」の案内

## 11. 関係機関・団体等とのネットワーク活動

### （1）地域福祉に関するネットワーク

#### ①中京区地域福祉推進委員会との連携・協力

中京区地域福祉推進委員会と協働して作成した福祉総合マップ【高齢・子育て・障害（知的・身体・精神）】の情報更新を適宜行い、必要な区民に配布しました

#### ②中京区地域の安心安全ネットワーク形成支援事業への協力

第8回情報交換会（平成23年2月8日）に参画し、当日の運営補助を行いました。

### （2）高齢者支援に関するネットワーク

#### ①中京区地域包括支援センター運営協議会への参画

区内の地域包括支援センターの適正運営や課題について協議を行う運営協議会に参画するとともに、毎月1回定期的に開催される運営会議に参加し、情報交換や関係機関職員との日常的な関係づくりに務めました。

#### ②地域ケア会議への参画

御池包括圏域会議（平成23年3月25日）に参画し、当日の運営補助を行いました。

### （3）障害者支援に関するネットワーク

#### ①こころ・愛・ふれあいネットワーク（精神保健）への参画

精神保健について区民の理解と認識を深める活動に取り組む「中京精神保健ネットワーク」に参画し、毎月1回定期的に開催される実務者会議に参加するとともに、情報交換や関係機関職員との日常的な関係づくり、全体会議や地域懇談会などの事業の企画運営を行うことで、活動の振興をはかりました。



#### (4) 子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

##### ①中京区子育て支援ネットワークへの参画（事務局）

中京区子育て支援ネットワークに参画し、子ども支援センターとの協働で「中京区子育て支援ネットワーク会議」の事務局運営を担いました。

ネットワーク会議では、区内14か所で実施されているきっずばあくに関することや、中京区の子育てに関する現状と課題の共有を行いました。

また、中京区子育て支援ネットワークが主催する「プログラム型きっずばあく」や「子育て支援者交流・研修会」の企画・運営を行いました。

##### ◇ネットワーク会議の開催（毎月1回）

【日 時】平成22年4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、  
8月10日、9月14日、10月1日、11月9日、12月14日、  
平成23年1月11日、2月8日、3月8日

【内 容】きっずばあく関連の取組み報告、子育て支援者交流・研修会の企画調整、情報交換など

##### ◇プログラム型「きっずばあく」の開催（中京区子育て支援ネットワーク協働事業）

※「きっずばあく in 明倫」

【日 時】毎月第2火曜日 午前10時～11時30分（7・1月を除く）

【会 場】元明倫幼稚園

【協 力】明倫学区社会福祉協議会、明倫学区民生児童委員会

※「きっずばあく in 初音」

【日 時】平成23年1月11日 午前10時～11時30分

【会 場】初音学区自治連合会

【協 力】初音学区社会福祉協議会、初音学区民生児童委員会

（参加した子どもの数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
場所	明倫	明倫	明倫		明倫	明倫	明倫	明倫	明倫	初音	明倫	明倫	11
人数	19	20	18		18	31	19	27	16	9	23	19	219

##### ②子育て支援に関わるネットワークへの参画

区内の子育て支援に関わる関係機関が集会し、児童問題の把握や情報交換を目的に開催される「中京区子育て支援連絡会議」や、区内で地域子育て支援ステーションに指定されている保育所や児童館等の関係施設・機関が集う「子育て支援ステーション会議」に参画し、関係機関・施設職員等との関係づくりや活動交流に務めました。

また、6月30日（水）には、子育て支援ネットワークと地域子育て支援ステーション協働事業「中京びよびよ広場」をパトナにて開催し、83組の親子の参加がありました。

##### ③中京区地域子育て支援ステーション会議への参画

中京区子育て支援ネットワークとの合同事業（中京びよびよ広場）開催にあたり、地域子育て支援ステーション会議に参画し、共有するとともに実施に向けた調整等を行いました。

#### ④思春期の子どもたちを支える実務者ネットワークへの参画（事務局）

中京青少年活動センターとの協働で「思春期の子どもたちを支援する機関の情報交換会」の事務局運営を担い、区内で思春期年代の子どもたちを支援する機関や団体の実務者が情報交換できる場を設定・運営しました。

##### ア) 思春期の子どもたちを支える実務者ネットワークの開催

【日時】平成22年4月23日、6月4日、9月16日、11月4日、  
平成23年1月13日（計5回）

【内容】セミナー開催に向けた企画・調整、機関の情報交換等

##### イ) 思春期の子どもと向き合うセミナーの開催

思春期年代の子どもを持つ保護者や関係者を対象にセミナーを開催しました。

◆開催日（第1回）平成22年10月8日（金）14時～16時

（第2回）平成22年10月14日（木）14時～16時

◆会 場 中京青少年活動センター

◆内 容（第1回）思春期への理解「イマドキのレンアイ事情」

（第2回）思春期への関わり「心の壁がなくなる聞き方、思いが届く話し方」

◆参加者数（第1回）25名

（第2回）22名

#### （5）その他福祉に関連するネットワーク

##### ①区民ふれあい事業実行委員会への参画

##### ア) 中京区民ふれあいまつり 2010 への協力

区内の障害者施設やボランティアグループ、当事者グループの協力を得て、施設機関の作品を展示・即売するとともに、高齢者・障害者問題について区民への理解促進をはかりました。

## 12. 区民への直接サービス事業の実施

### （1）高齢者ミニデイサービス事業の実施

#### ①虚弱高齢者等の介護予防を目的としたサロン事業の実施

平成8年10月より実施している高齢者ミニデイサービス事業も15年目となりました。企画・運営面では、ボランティアの方々の協力により区社協の在宅福祉サービス事業の柱として実施していますが、利用者数は昨年度から微減（年間延べ2名減）しました。

本サービスは、介護予防を重視する現状において、高齢者を支える社会資源のひとつとして重要や役割を担っていますが、今後の事業運営について考察を深める必要が出てきています。

##### ア) 利用状況並びにボランティア活動状況

月	実施日数	利 用 者 数				ボランティア活動者数			
		男性	女性	合計	1日平均	介助	運転	合計	1日平均
4月	13	20	108	128	9.8	84	25	109	8.4

5月	11	13	78	91	8.3	76	24	100	9.1
6月	13	13	109	122	9.4	88	22	110	8.5
7月	11	13	96	109	9.9	75	20	95	8.6
8月	11	12	94	106	9.6	76	18	94	8.5
9月	12	12	96	108	9.0	78	21	99	8.3
10月	12	17	93	110	9.2	78	22	100	8.3
11月	12	14	88	102	8.5	88	20	108	9.0
12月	11	13	86	99	9.0	82	19	93	9.3
1月	8	10	58	68	8.5	60	14	87	9.7
2月	11	10	76	86	7.8	84	18	103	8.6
3月	12	11	89	100	8.3	81	21	114	8.8
合計	125	158	1071	1229		950	244	1194	
1日平均人員	1.2	8.6		9.8	6.9	1.8		8.7	

※利用登録者の平均年齢は83.4歳

#### イ) 季節行事の実施

- 4月2・5・7日：お花見&昼食会（ふれあい会館）
  - 8月2・4・6日：夏まつり
  - 10月4・6・8日：ミニ運動会
  - 11月17・26・29日：紅葉狩り&昼食会（しょうざん）
  - 12月20・22・24日：クリスマス会
  - 1月26・28・31日：新春お茶会
  - 2月21・23・25日：おやつ作り（もなか）
- ※その他、6月9日：キーボード演奏会・6月18日：大正の琴演奏  
7月14日：フラダンスの披露・8月30日：南京玉簾の披露  
11月10日：日本民謡の披露

#### ウ) 親睦交流会の開催

- ◇お花見&昼食会  
日程：4月2日（金）・5日（月）・7日（水）  
会場：ふれあい会館（京都市洛西ふれあいの里保養研修センター）  
参加者：57名
- ◇夏祭り  
日程：8月2日（月）・4日（水）・6日（金）  
会場：中京区地域福祉センター内 2F  
内容：金魚すくい・スーパーボールすくい・ヨーヨー釣り・  
クリームソーダ・たこせんべい・わらび餅  
参加者：68名
- ◇紅葉狩り&昼食会  
日程：11月17日（水）・26日（金）・29日（月）  
会場：しょうざん（楼蘭）  
参加者：55名

#### ②協力ボランティアグループ「花みづきの会」の育成・支援 （会議の開催）

◇総 会 平成22年4月22日(木)

平成21年度事業報告・平成22年度行事計画・新世話人

◇世話人会議 毎月第1火曜日午前中

前月の課題・当面の行事計画・ボランティアの活動内容について  
(研修会の開催)

◇第1回 平成22年5月26日(水)

会場：京都府交通安全協会自動車練習所

内容：自動車運転技能研修(運転操作実技)

参加者：5名

◇第2回 平成22年6月24日

会場：中京区社会福祉協議会 2F 第一会議室

内容：管理栄養士による講演

参加者：22名

◇第3回 平成22年10月12日(火)

会場：中京区社会福祉協議会 2F 第一会議室

内容：AEDについての講習

参加者：22名

## (2) ふれあいいきいきサロン事業の実施

### ①高齢者の生きがいと健康増進・孤立防止を目的としたサロン事業の実施

高齢者の生きがいと健康増進・孤立防止のために、ボランティアグループ「いきいき会」が全面的に企画・運営を担って実施しています。

毎月11日開催を基本に、中京区地域福祉センターを会場に開催しています。

### <実施日、事業内容、利用状況並びにボランティア活動状況>

実施日	事業内容	利用者数	ボランティア (いきいき会)
4月12日(月)	歌：「花咲きじじい」・「青い山脈」 すこやか体操 創作：モールでつくるくす玉	11名	7名
4月22日(木)	総会		12名
5月11日(月)	歌：「金魚のひるね」「長崎の鐘」 すこやか体操 創作：ちりめん金魚	12名	10名
6月11日(金)	歌：「蛙の笛」「およげたいやきくん」 すこやか体操 創作：ハス飾り	12名	9名
7月12日(月)	歌：「夏は来ぬ」「祇園小唄」 すこやか体操 創作：切り絵のうちわ	12名	9名
9月13日(月)	歌：「トンボのめがね」「有楽町で逢いましょう」 すこやか体操 創作：トウガラシの根付け	9名	10名
10月12日(火)	歌：「うさぎとかめ」「夫婦春愁」 すこやか体操 創作：めおと亀	14名	10名
11月11日(木)	歌：「もみじ」「柿木坂の家」 すこやか体操 創作：牛乳パックでつくるマフラー	14名	12名

12月13日(月)	歌：赤鼻のトナカイ・ジングルベル・きよしこの夜 すこやか体操 創作：幸福の亀・ケーキづくり	14名	12名
1月11日(火)	歌：一月一日・365歩のマーチ すこやか体操 創作：切り絵	15名	11名
2月14日(月)	歌：「いい湯だな」「たき火」 すこやか体操 創作：ミニチェア	12名	9名
3月11日(金)	歌：「ひなまつり」「女ひとり」 すこやか体操 創作：ビーズでつくるミニ草履	13名	10名
合 計		141名	121名

## ②協力ボランティアグループ「いきいき会」の育成・支援

◆総 会 4月22日(木)

- ・平成21年度活動報告並びに平成22年度活動計画について
- ・役員を選出について

◆企画会議 毎月第4木曜日

- ・次月の計画について

## (3) 介護世帯等に対する車いす貸出事業の実施【新規】

区内の在宅高齢者や介護者の日常生活をサポートするため、介護用車いすの貸出を行いました。また、貸出の際に状況をお聞きし関係機関の情報を伝えるなどの支援を行いました。

◇貸出件数：39件

◇利用理由：通院、外出、要介護認定申請中、旅行等

## (4) 中京区地域福祉センターの運営

福祉関係団体やボランティアグループ等に対し、会議室等の貸し出しを行いました。(前述)